

新聞紙 鮮やかちぎり絵に

西条の子育て拠点 多世代交流の催し



新聞から切り取った紙でちぎり絵を楽しむ参加者

東広島市西条土与丸の子育て支援拠点「コミュニティカフェ fun fan (ファンファン) 陽だまり」で、新聞紙を使ったちぎり絵を楽しむイベントがあった。

認定NPO法人
加賀友成
公自動車学校
日入校受付
☎082-422-1100

た。作品作りをきっかけに、多世代の交流を促すのが目的。
同市と呉市から8人が集まった。新聞のカラー印刷面から色とりどりの紙を切

り取って集め、動物や風景などをちぎり絵で表現した。お年寄りから作り方を教わった龍王小2年北川響一さん(7)は「初めて参加したけど楽しかった。また来たい」と笑顔だった。

同拠点は、認定NPO法人陽だまりが運営。子育て相談や親子同士の交流の場を提供している。ちぎり絵イベントは毎月第4日曜に予約制で開催。☎082(430)7007。
(高橋寧々)

3 2022年(令和4年)6月9日号

THE WEEKLY PRESSNET

国際

外国人親子と国際交流

東広島市に住む外国人親子と日本人親子の交流を深めようと、「コミュニティカフェ fun fan 陽だまり」の子育てひろば(ゆめタウン東広島3階)で「おやこで国際交流」が開かれた。写真。シリア人親子3組、日本人親子8組の約25人が参加した。イベントは広島大と安田女子大の学生3人が運営をサポートした。

日本人親子8組参加 fun fan 陽だまり

自己紹介タイムでは、参加者がそれぞれ出会った人の名前を手渡されたカードに書き込みながら積極的に会話を言い、交流を楽しんだ。シリアから日本に来て4年目のイナス・アルアハマド(25)さんは「多くの人と楽しく会話ができて、良い経験ができた。日本語の勉強にも役に立つ」と話していた。

イベントを主催したの

東広島元気ニュース



は、NPO法人陽だまり。「コミュニティカフェ fun fan 陽だまり」を運営。地域の交流とつながりが生まれる場所を目指している。(林)